

文学（よみもの）は書いた人の名前、絵本は本の名前のあいうえお順に並んでいます。

また、図書館には本の場所を示す案内表示もあります。

探している本が見つかったら、ぜひ近くのたなも見てみよう。
同じような内容の本が見つかるかもしれないよ。



〈検索機（OPAC）を使ってみよう〉

図書館には、本の名前や書いた人の名前を入れると板橋区の全部の図書館の本を探すことのできるパソコンが置いてあります。

そのパソコンを検索機（OPAC）といいます。

探している本が今いる図書館で見つからないときは、予約をすればほかの図書館から取り寄せることができます。

3. 図書館のパソコンを使ってみよう

図書館には、調べものに使えるパソコンが置いてあります。

〈データベースを使ってみよう〉

データベースって・・・なに？

特定のテーマについての情報を集めて、調べものをするときに情報を簡単に探すことができるようにまとめたものです。

【清水・蓮根・西台・志村 図書館で使えるデータベース】

「Sagasokka!」

総合百科事典『ポプラディア』のネット版。

写真や動画などがたくさんあって、とても使いやすいデータベースです。



図書館の人にそうだんしてみよう

図書館では、みなさんの読みたい本をいっしょに探したり、調べものをお手伝いする『レファレンスサービス』をおこなっています。

なにか困ったことやわからないことがあったら、図書館の人に聞いてみてください。

〜パスファインダー児童版〜 どうやってしらべるの？

清水・蓮根・西台・志村 図書館

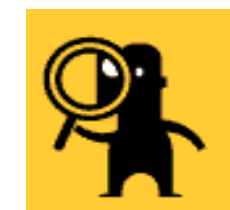
2026.3.1 改訂

調べものがしくて図書館に来たけれど、どうしたらいいのかわからないきみへ。
『調べものの基本』についておはなしします。

図書館を知ろう

図書館でできることは・・・？

- 本で調べる → たなを探す。
 - 検索機（OPAC）を使う。
(板橋区の図書館すべての本を探することができます。)
 - パソコンで調べる ⇨ データベースを調べる。
インターネットで調べる。
- ※ 検索・・・調べさがすこと。(広辞苑／岩波書店)



1. 調べものをはじめるときは・・・

〈調べものに役立つ本たち・・・辞典・図鑑を使ってみよう〉

辞典（辞書）って・・・なに？

辞典とは「ことばの宝箱」です。

読んでみると、いろいろなことばや事柄に出会えます。

辞典の仲間はこんなにたくさん！

『国語辞典』・・・身近なことばの意味があいうえお順で書かれています。

『漢字辞典』・・・漢字の読み方・意味・なりたちなどが書かれています。

漢字をつかった熟語も調べることができます。

『英和辞典・和英辞典』・・・英語のことばの日本語の意味、

日本語のことばの英語での言い方が書かれています。

そのほかの役立つ本

『百科事典』・・・ ものや事柄についての詳しい説明が書かれています。
文字だけでなく、絵や写真、図などがたくさん載っています。



『ポプラディア』や『kids ジャポニカ』など

『図鑑』・・・ 絵や写真などを使って、ものや事柄を説明しています。
動物図鑑や植物図鑑、乗り物図鑑などがあります。

※「辞典」と「事典」はどう違うの？

辞典とは・・・ ことばの意味そのものを説明しています。

事典とは・・・ 事柄の内容を説明しています。

おなじことばを、辞典と事典、それぞれで調べてみよう。
たとえば・・・ “桜” はどう書かれているかな？



辞典（辞書）はどうやって使うの？（具体的な使いかた）

『国語辞典』

- ① まずは、ページの端に書かれている【見出し】を使って
ことばの位置を見つけます。
- ② ことばが見つかったら・・・ ひとつのことばに複数の意味がある場合は、
よく確認しましょう。



『百科事典』

- ① 索引（検索の巻）を使ってみましょう。
巻数の多い百科事典には、検索専用の巻があります。
索引の巻にはことばと、そのことばが載っている巻とページが
示してあり、知りたいことばをすばやく見つけるのに便利です。
また、探していることばと同じ意味の別のことばや、関連している
ことばも載っていることがあります。
- ② どの巻に載っているかわかったら、そのページを探します。

③ 解説文のなかの名詞（人やものの名前）に記号がついていることが
あります。これはその名詞についてちがうページで解説しているという印。
印をたどって新しいことばについても調べてみましょう。

2. 図書館の本をさがしてみよう

図書館の本の並び方

図書館では決まった順番に本が並んでいます。

本の背表紙には番号ラベルがついています。日本の公共図書館では、
“日本十進分類法”という方法で本を整理しています。
これはあらゆることを0～9の10個の数字で分類するということ。



まずはじめの大きな分類

- | | | |
|---|------|-----------|
| 0 | 総記 | (そうぎ) |
| 1 | 哲学 | (てつがく) |
| 2 | 歴史 | (れきし) |
| 3 | 社会科学 | (しゃかいかがく) |
| 4 | 自然科学 | (しぜんかがく) |
| 5 | 技術 | (ぎじゆつ) |
| 6 | 産業 | (さんぎよう) |
| 7 | 芸術 | (げいじゆつ) |
| 8 | 言語 | (げんご) |
| 9 | 文学 | (ぶんがく) |

たとえば【4 自然科学】をさらに
細かく分類すると・・・

- | | | |
|----|-------|-------------|
| 40 | 自然科学 | (しぜんかがく) |
| 41 | 数学 | (すうがく) |
| 42 | 物理学 | (ぶつりがく) |
| 43 | 科学 | (かがく) |
| 44 | 天文・宇宙 | (てんもん・うちゆう) |
| 45 | 地球・地学 | (ちきゆう・ちがく) |
| 46 | 生物学 | (せいぶつがく) |
| 47 | 植物学 | (しょくぶつ) |
| 48 | 動物学 | (どうぶつ) |
| 49 | 医学・薬学 | (いがく・やくがく) |

もし、桜について書いてある本を探すなら、
47(よんなな)というラベルの本を見てみよう。

※板橋区の図書館では、児童コーナーの本は2ケタ、大人のコーナーの本は
さらに細かく分かれています。詳しくは図書館の人に聞いてください。

たなを探してみよう

いよいよたなを探してみましょう。

知識の本は、上で説明した分類番号のたなを見てください。